

約束 1. 成果やつまずきはグループ内で共有し、協力しながら解決する。
 2. わからない部分や納得のいかない部分は必ず 質問 をして解決する。
 3. 考えのポイント、理由や気付きをメモし、図や式を用いてまとめる。

目標 ○条件を満たす三角形の個数を調べる問題解決の中で、図を用いて調べたり、余弦定理と2次方程式を関連付けて考察したりしたことを、互いに説明し合うことで思考を深め、さらなる問いを立てることができる。
 【思考・判断・表現】
 ○条件を満たす三角形について、辺の個数と三角形の個数に着目することや既習の事柄と結びつけた問題解決において、粘り強く考え、その過程を振り返って自身の変容を認識しようとしている。
 【主体的に学習に取り組む態度】

前回 △ABC において、 $b = 5$, $c = 3\sqrt{2}$, $B = 45^\circ$ のとき、条件を満たす三角形をかけ。また、 a の値を求めよ。

復習 △ABC において、 $b = \sqrt{10}$, $c = 3\sqrt{2}$, $B = 45^\circ$ のとき、条件を満たす三角形をかけ。また、 a の値を求めよ。

前回 と **復習** を通しての **気付き** や **疑問**

問題

問題解決の方針 ()

(わかったこと・既習内容との関連性)

(わからないこと・つまずき)



考察 (どのようなことがわかるか)

前回 と **復習** を通しての **疑問** に対するあなたの答え

まとめ

● 次の①, ②への記述を通して, あなた自身の学習を振り返りましょう。

なお, 記述には, 必要に応じて, 図などを用いてもよいこととする。

① 新たな疑問やもっと知りたいと思ったことを具体的に書いてください。

② これまでの学習とどのような関連がありましたか。

また, どのようなことがわかって, どのようなことができるようになりましたか。